

一般質問 (3)

総合計画後期へ向け
さらなる行財政改革の徹底を！

小幡 勝己 (公明)

【質問】平成24年度予算編成上の課題克服について。

【市長】いかに財源の確保を図るかが編成の鍵になる。

【質問】災害時の福祉施設等との協定締結を進めよ。

【市長】協議を進める。

【質問】防災教育を徹底せよ。

【市長】防災教育を徹底せよ。



予約棚コーナー (中央図書館)

公共施設の省エネ対策を
ひばりヶ丘駅北口の早期完成を！

佐々木 順一 (公明)

【質問】今後10年間の財政計画を提示し、優先順位をつけて事業選択を図れ。

【市長】年度末までに来年度以降の3カ年の「実行計画」としてまとめた。

【質問】公共施設や街路灯などのLED化の推進を体系的に図れ。

【市長】コストと製品の安全性・耐久性を注視したい。

【質問】変則交差点の安全対策を！

【市長】都道25号線(栄小北側)と都道234号

【質問】公共施設や街路灯などのLED化の推進を体系的に図れ。

【市長】コストと製品の安全性・耐久性を注視したい。

【質問】変則交差点の安全対策を！

【市長】都道25号線(栄小北側)と都道234号

市長の答弁は何だったのか
安心を生む放射能測定室を作れ！

森 てるお (無所属)

【質問】放射能を測れと求めたが、市長からよい回答はなかった。しかし指摘した測定は議会閉会後に順次行われた。職員の努力を評価する。市長がないと答弁したホットスポットも、測つたらあった。引き続き測定せよ。市長は暫定期間値を超える食品は市場に出回っていないと回答したが、チェルノブイリの10倍も20倍も高い日本の規制値を超える食品が流通していたし、規制値は今後引き下げになる。市長の言う安心、安全

とは何だったのか。市民は食べ物を選ぶ権利がある。市民が食べるかどうかを選べるように、放射能測定器を買って測定室を作れ。

【答弁】都内の生産物は都が検査して結果を公表している。出荷制限によって、規制値超えは流通していない。

【質問】今の規制値では安全とは言えない。自分が食べるとは自分で測るのが一番安心だ。市民はいろんなルートから食品を入手する。食べていいかどうか市民自身が自分で判断する、そんな機会をつくる必要がある。考え直してもらいたい。

【答弁】都の測定で国規制値の1/10を超えた物は、高い精度で再検査し公表する。

【意見】公表は当然だ。機器の購入、設置場所の提供に、市は前向きに取り組め。

【質問】放射能を測れと求めたが、市長からよい回答はなかった。しかし指摘した測定は議会閉会後に順次行われた。職員の努力を評価する。市長がないと答弁したホットスポットも、測つたらあった。引き続き測定せよ。市長は暫定期間値を超える食品は市場に出回っていないと回答したが、チェルノブイリの10倍も20倍も高い日本の規制値を超える食品が流通していたし、規制値は今後引き下げになる。市長の言う安心、安全

献血教育を推進せよ！
地区会館の改善を！

森田 いさお (みんな)

【質問】教育長が8カ月以上不在となっており、大変な問題だと思うが、市長の見解は。

【答弁】可能な限り早期に人事案を示したい。

【質問】少子高齢化の影響で、16年後には、100万人分の献血が不足するという新聞報道があった。問題解決のために、若年層の献血率を上げる必要がある。そのため

に献血推進教育が必要と考へるが、市の見解は。

【答弁】若年層の献血率向上は大切と考えているが、現在教育現場において具体的なことは行っていない。今後研究してまいりたい。

【質問】公共施設の適正配置計画の中で、老朽化が著しい北原地区会館を早期に対処すべきと考へるが、市の見解は。

【答弁】民間委託化により預かり時間を延長している児童クラブが7カ所ある。今年度受審する第三者評価の結果を勘案して検討してまいりたい。

【質問】遠からず抜本的な対応が必要と考へている。利用状況等を勘案し、計画的に改修等を行う予定である。

【質問】児童クラブの預かり時間を延長すべきと考へる。保護者の、子どもを育てながら働くという選択を確保するために大事なことだと思ふが、市の見解は。

【答弁】民間委託化により預かり時間を延長している児童クラブが7カ所ある。今年度受審する第三者評価の結果を勘案して検討してまいりたい。

【質問】都市計画道路3・4・21号線事業の進捗状況と地区計画が目標とするまちづくりに向けて、実効性のある取り組みを図れ。

【市長】平成23年度に用地買収率75%達成に向けて交渉を進め、地区計画に沿ったまちづくりを実現したい。



放射線量測定の様子(田無市民公園)

認知症対策は急務、
予防事業を積極的に展開せよ!!

石田 しこう (みんな)

【質問】厚生労働省の推計によれば認知症高齢者は今後急速に増加することが見込まれている。市内でも何らかの見守りが必要な認知症高齢者は約3千600人と年々ふえ続けている。いかに認知症を予防していくかが重要と考へるが、市は予防事業を今後どのように展開していくのか。

【答弁】本市でも認知症高齢者は増加しており、認知症対策は急務である。社会的にも認知症予防に対する期待は大きいので、地域に根差した予防プログラムの活動や事業を推進したい。

【質問】平成23年10月に東村山市の小学校で高い放射線量が検出された。同市の市長は近隣自治体でもこうしたケースが考えられると指摘した。また、同小学校の保護者は市に何度も学校の調査をお願いしたのに対応が遅すぎると批判している。西東京市は大丈夫か。

【答弁】国の基準に基づき適切に対応している。

【意見】私の気持ちが市長の心に届かないよう非常に残念である。

【質問】「地域力」を生かした学校運営が望まれる。地域住民を巻き込む工夫、地域に開かれた学校運営を展開すべきと考へる。

【答弁】地域力の教育力を最大限に活用し、開かれた学校を実現することが重要だ。

【質問】放置自転車について。状況を見ながら検討する路上駐輪対策は自転車利用者のマナーアップを図る。

【質問】自転車絡む死亡事故が相次いでいる。イヤホンをつけたままの運転、ブレーキのないバイク、自転車乗車のマナー対策は。ルール違反者への取り締まりの強化については田無警察署でも範囲を広げたい(他議員の同趣旨の質問への答弁内容から)。

【市長】平成23年度に用地買収率75%達成に向けて交渉を進め、地区計画に沿ったまちづくりを実現したい。



都道 25 号線と都道 234 号線の交差点

私の気持ち
市長の心に届け

小峰 和美 (みんな)

【質問】平成23年10月に東村山市の小学校で高い放射線量が検出された。同市の市長は近隣自治体でもこうしたケースが考えられると指摘した。また、同小学校の保護者は市に何度も学校の調査をお願いしたのに対応が遅すぎると批判している。西東京市は大丈夫か。

【答弁】国の基準に基づき適切に対応している。

【意見】私の気持ちが市長の心に届かないよう非常に残念である。

【質問】「地域力」を生かした学校運営が望まれる。地域住民を巻き込む工夫、地域に開かれた学校運営を展開すべきと考へる。

【答弁】地域力の教育力を最大限に活用し、開かれた学校を実現することが重要だ。

【質問】放置自転車について。状況を見ながら検討する路上駐輪対策は自転車利用者のマナーアップを図る。

【質問】自転車絡む死亡事故が相次いでいる。イヤホンをつけたままの運転、ブレーキのないバイク、自転車乗車のマナー対策は。ルール違反者への取り締まりの強化については田無警察署でも範囲を広げたい(他議員の同趣旨の質問への答弁内容から)。

【市長】平成23年度に用地買収率75%達成に向けて交渉を進め、地区計画に沿ったまちづくりを実現したい。

【市長】平成23年度に用地買収率75%達成に向けて交渉を進め、地区計画に沿ったまちづくりを実現したい。